

井の頭恩賜公園 花便り

ミズヒキ タデ科タデ属

ピンと伸びた細長い花穂に横向きに赤い小花が点々とついています。上から見ると赤く、下から見ると白く見え、紅白の「ミズヒキ」のように見えることから付いた名前のようです。8～10月頃に山野に咲き、50～80cmの大きさです。なお、花のように見えるのは「がく」の部分で、4つに裂け、上の3枚が赤く、下の1枚が白色です。また、花全部が白い変種もあり、「ギンミズヒキ」と呼ばれています。



キンミズヒキ バラ科ミズヒキ属

細い花穂に小さな黄色い5つの花弁の花が沢山つきます。タデ科の「ミズヒキ」と同じ形で黄色い花をつけることが名前の由来のようです。7～10月頃に山野に咲き、30～70cmの大きさです。



名前に同じ「ミズヒキ」が付いていても、異なる花（タデ科・バラ科）です。



『花便り』に関するご質問等は井の頭恩賜公園案内所（TEL0422-47-6900）までご連絡ください。